

## 国難を乗り越えるために

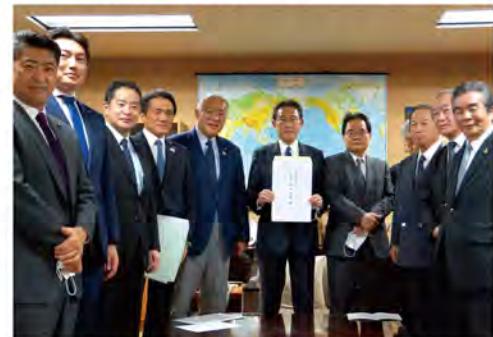
新型コロナウイルスの脅威から国民の皆さまの生命と暮らしを守るために、政府・与党や地方自治体等は、あらゆる施策を躊躇なく断行していかなければなりません。感染拡大防止や医療提供体制の充実に努めるとともに、困窮している国民や事業者等に対して給付金や税の減免、融資等の様々な財政支援も講じて参りますので、お困りの方はご遠慮なくご相談ください。

私たち日本人の力を結集し、必ずや新型コロナウイルスに打ち勝ちましょう！

## 「新型コロナウイルス対策本部幹事長」として



自民党東京都連では、緊急に「新型コロナウイルス対策本部」を立ち上げました。政府や東京都から感染状況や対応策をヒアリングとともに、現場で大変な苦労をしている医療関係者や困難に直面している経済界の皆さまからのご要望を伺い、緊急対策を取りまとめました。



各種団体や地方自治体・議会等から頂いた多くのご要望は、必ず政府・与党や東京都の要人に伝え、政策に反映させています。私たちが岸田文雄政調会長に提案した持続化給付金の拡充や家賃補助等は、おかげさまで第2次補正予算により実現することができました。

討議資料



自民党

## 多摩っ子 NEWS

国政報告 2020.06 Vol.103

衆議院議員

信頼できる政治

# 井上信治

### プロフィール Profile

- 昭和44年10月7日生まれ（50歳）
- 学習院初等科、開成中・高校、東京大学法学部卒業、  
英國ケンブリッジ大学修士課程修了、国土交通省、外務省勤務
- 平成15年11月 公募・予備選を経て、衆議院総選挙で初当選  
平成17年総選挙以降も連続トップ当選し、現在6期目  
平成18年10月 最年少で自民党副幹事長（6期）
- 平成19年 8月 多くの総理大臣を輩出した自民党青年局長（3期）  
平成21年10月 「次の内閣」の大臣に相当する自民党内閣部会長  
平成22年 9月 国会論戦の主力、自民党国会対策副委員長（3期）  
平成24年10月 自民党中央委員会総務大臣（総務部会長）
- 平成24年12月 原発事故等を担当する環境兼内閣府副大臣（3期）
- 平成26年 9月 与野党をまとめる国会の要、衆議院内閣委員長  
平成28年 9月 業界団体との連携の総責任者である自民党団体総局長（3期）  
平成29年10月 112,014票を頂き、衆議院総選挙で6回目の当選
- 令和元年 9月 あらゆる選挙を統括する自民党選挙対策委員長代理

### その他 Others

- 住所：青梅市河辺町在住
- 家族：妻と2男1女の5人家族
- 趣味：お祭り、マラソン、温泉巡り
- 好きな言葉：「初心忘るべからず」

### 現在の役職 Position

- 自民党副幹事長、選挙対策委員長代理、中古住宅市場活性化委員長、東京都支部連合会政務調査会長、新型コロナウイルス対策本部幹事長、原子力規制に関する特別委員長、「志公会（麻生派）」事務局長代理 他
- 衆議院内閣委員会 筆頭理事
- 国民医療を守る議員の会副会長、国民歯科問題議員連盟幹事長、都市農業研究会幹事、消防議員連盟幹事、全日本不動産政策推進議員連盟事務局長、2020年東京オリンピック・パラリンピック大会推進議員連盟常任幹事、中央線複々線事業促進のための国会議員の会会長、江戸前駄を復活させる地域協議会座長 他
- 日本眼科医連盟参与、裏千家淡交会東京第八西支部副支部長、東京都市町村ソフトボール連盟会長、西多摩サッカー連盟会長 他

## 井上信治後援会



## 「新型コロナウイルス特措法」



菅義偉内閣官房長官



西村康稔特命担当大臣

私が与党の責任者である筆頭理事を務める衆議院内閣委員会は、経済政策や子育て支援、警察等の非常に多くの分野を所管しており、担当閣僚は9名にも及びます。

新型コロナウイルスについても、内閣委員会において、急遽いわゆる「新型コロナウイルス特措法」を成立させることにより、緊急事態宣言等の対策を講じることができます。今後も担当閣僚たちと精力的に質疑を重ね、新型コロナウイルス対策の適切な執行を実現して参ります。



森雅子法務大臣



国民の関心も高く…

検察官の定年を延長する「検察庁法」の改正案を含む「国家公務員法等の一部を改正する法律案」も内閣委員会の所管です。黒川弘務前東京高検検事長の特例的な定年延長の問題も絡み、連日大きなニュースとなり、審議も度々ストップしてしまいました。しかし、国民の厳しい声を真摯に受け止め、今国会における改正を断念したことは正しい判断だったと思います、正直言って、私自身も色々と考えさせられた貴重な国会でした。

## 「検察庁法」改正案

### 国政で活躍



副幹事長として

自民党副幹事長として、二階俊博幹事長の記者会見に同席しています。新型コロナウイルス対策や東京都知事選挙等、厳しい質問にもきちんと答えています。

自民党東京都連の政調会長としても、新型コロナウイルス対策の他、東京都知事選挙が大きな課題です。都民のために、都民の声を受け止めることが大切です。



私が事務局長を務める「全日本不動産政策推進議員連盟(会長：野田聖子元総務大臣)」では、地域経済活性化等について岸田文雄政調会長に要望しました。



自民党政調会長に



党でも議連でも

私が委員長を務める「原子力規制に関する特別委員会」を開会し、福島第一原発事故を受けた安全対策の充実等について質疑を行いました。



原発事故を忘れない



「公文書」も大切です

私が事務局長を務める超党派の「世界に誇る国民本位の新たな国立公文書館の建設を実現する議員連盟(会長：上川陽子元法務大臣)」も開会しました。

### 地元・西多摩と昭島でも



3密に配慮しながら

地元・青梅市や奥多摩町の若手経営者の皆さんと、新型コロナウイルス対策等について意見交換しました。地元の皆さまの声をなかなか直接には聞けずに苦慮していた中、貴重な機会を頂きました。



市町村と連携して

私が顧問を務める「東京25区自由民主党若手議員の会」では、新型コロナウイルス対策に関する各市町村からの要望を取りまとめました。地元の皆さまの声を国や東京都に伝え、実現させて参ります。



医療現場を守るために

地元の医療関係者の皆さんからも、新型コロナウイルス対策についてご要望を頂いています。引き続き、対面ではなくメールや電話でも結構ですので、お気軽にご意見・ご要望をお寄せください。



福生市長選挙

おかげさまで、私たち自民党が推薦した現職の加藤育男候補が大勝できました。新型コロナウイルス対策のために目立った活動ができず、選挙のあり方としては課題が残りましたが…



奥多摩町長選挙

残念ながら、現職の河村文夫候補が惜敗しました。私も国会や新型コロナウイルス対策等のためにほとんど地元に帰れず、応援して頂いた皆さんには力不足を心からお詫び申し上げます。